提出仕様書番号 HS-B018 A

V V F ブランチケーブル (V V F 分岐付ケーブル) 仕様書

◆ 住友電工産業電線株式会社

Sumitomo Electric Industrial Wire & Cable Inc.

ハーネス技術部 ハーネス技術グループ

1. 適用範囲

本仕様書は、屋内照明等に使用されるVVFブランチケーブルに適用する。

2. 構 成

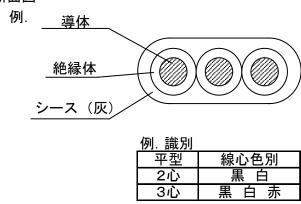
1)ケーブル

使用するケーブルはVVFケーブルとする。

ケーブル構造

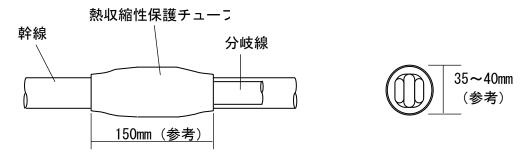
導体径	線心数	絶縁体	シース	仕上外径	概算	最 大	絶縁抵抗	耐電圧
		厚さ	厚さ	(参考)	質量	導体抵抗	(20°C)	
	(心)	(mm)	(mm)	(mm)	(kg/km)	(Ω/km)	$(M\Omega km)$	(V·1分)
1.6mm	2	8.0	1.5	6.2 x 9.4	90	8.92	50	1,500
	3	8.0	1.5	6.2 x 13.0	125	5.65	50	1,500
2.0mm	2	0.8	1.5	6.6 x 10.5	115	8.92	50	1,500
	3	8.0	1.5	6.6 x 14.0	165	5.65	50	1,500

ケーブル断面図



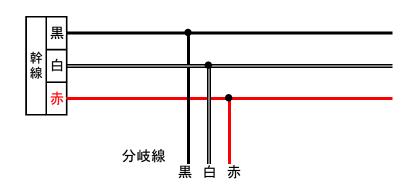
2)分岐部

- ・幹線及び分岐線の接続は、コネクタで圧着接続した後に絶縁処理を実施する。
- ・接続部の被覆は、黒色の熱収縮性保護チューブにて保護する。



(注意)分岐部は防水性を有していませんので、水の影響のない場所でご使用ください。

3. 結線図(例)



4. 検査

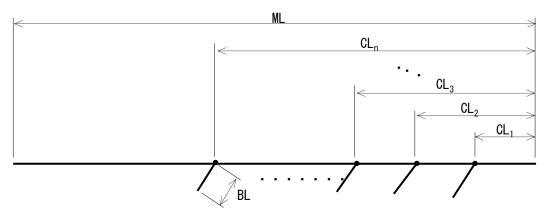
検査は完成品に対して以下の項目を実施するものとする。

検査項目	判定基準
(1)外観	有害な傷・汚れ等がないこと。
(2)耐電圧(空中)	AC 1,500V 1分間に耐えること。
(3)絶縁抵抗	200MΩ以上

5. 幹線および分岐線の計尺

系統図は、個別仕様書によるものとする。

- 1) 幹線及び分岐線の長さは個別仕様書に図示する。
 - (分岐線は、指定長に切断したものを取り付けるものとする。)
- 2)分岐間の数字は分岐間隔(mm)とする。
- 3)幹線ケーブル長、分岐間隔及び分岐ケーブル長指示に対する寸法公差は、 以下の通りとする。



幹線ケーブル長	ML	+	500	mm
分岐位置	CL _{1∼n}	±	50	mm
分岐ケーブル長	BL	+	100	mm

6. 荷姿

- 1)ケーブルは原則としてタバ巻きとし、下記内容を標記する。
 - 品名
 - 件名
 - 幹線サイズおよび長さ
 - ・ 製造業者またはその略号
 - 製造年月
- 2)ケーブル端末処理はキャップを取り付け防滴処理を施す。
- 3)本品をタバ巻きする際、分岐ケーブルは、折り返し等せず幹線ケーブルに 縦添えし適切な間隔で紙テープにて仮止めしておくものとする。
- 4) 包装は簡易梱包とし、複数本をまとめて包装する。